(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 20 日

和歌山県知事

提出者 三友工業 株式会社 住 所 和歌山市湊二丁目12番27号 氏 名 代表取締役社長 矢部 昌俊 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 073-455-3116

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	三友工業株式会社
事	業場の所在地	和歌山市湊二丁目12番27号
計	画 期 間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
当記	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	06 総合工事業
	②事業の規模	土木一式工事: 2,839,703千円 建築一式工事: 3,108,639千円
	③従 業 員 数	87名
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	解体工事 瓦礫類(コンクリート塊):再処理業者に委託して再生砕石として再資源化 木屑:再生処理業者に委託して、チップ(パイプ用、燃料用)として再資源化 塗装工事 瓦礫類(アスファルト・コンクリート塊):再処理業者に委託して再生骨材とし て再資源化 その他 建設現場では出来る限り分別し、種別毎に集積後処理業者に委託

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 作業所 運搬業者 処理業者 社 計画書の作成 · 再生利用計画書 · 再生利用促進計画書 · 廃棄物処理計画書 分別解体等の計画等 委託契約締結 委託業者の選定 運搬·処理委託契約 運搬契約 処理委託契約 マニフェストの購入 マニフェストの交付、A、B2、D、E票確認・管理 運搬 → 最終処分の確認 マニフェストの返送 全作業所の処理実績集計 処理実績の報告(毎月) 及び保存5年 処理実績集計を行政に報告 記録の保存 5年 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度(2021年度)実績】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 出 量 t t (これまでに実施した取組) ① 現狀 【目標】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 出 量 t t (今後実施する予定の取組) ② 計画 ユニット化持ち込み ・梱包の消滅 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①現状 ・瓦礫類(コンクリート塊、アスファルト塊、ガラス屑)木屑は分別 する。 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ②計画 上記に加え、石膏ボード、金属屑、紙屑、石綿についても 分別実施。

自印	っ行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項										
		【前年度(2021年	年度)実績 】									
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり									
	① 現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t								
		(これまでに実施した取組)										
		【目標】										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり									
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t								
		(今後実施する予定の	の取組)									
自印	っ行う産業廃棄物の中間	処理に関する事項										
		【前年度(2021年度)実績】										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり									
		自ら熱回収を行った	t	t								
		産業廃棄物の量目6中間処理により減量した										
	① 現状	産業廃棄物の量	t	t								
		(これまでに実施した取組)										
		【目標】	THEFT ON L. IN IN									
		産業廃棄物の種類自ら熱回収を行う	別紙のとおり									
		産業廃棄物の量	t	t								
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t								
	②計画	<u></u> 生未疣米物ッ里										
		(今後実施する予定の	の取組)									

自身	っ行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項	
		【前年度(2021年	F度)実績 】	
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した	ご取組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
产	 	(今後実施する予定の 関する事項)取組)	
14.7			 F度)実績 】	
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
	① 現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した	定取組)	
		・委託基準に従って産る契約を実施している	産業廃棄物を委託できる業 る。	業者を選定し、書面によ

(第5面)

		【目標】						
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり					
		全処理委託量	t	t				
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t				
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t				
		認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t				
	②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t				
		(今後実施する予定の取組)・再生利用、熱回収が可能な廃棄物は再生処理業者、熱回収業者へ処理委託する。・委託先処理業者は定期的に現地確認する。						
※	事務処理欄							

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

							目	標値	実 績 値	目 標値	実績値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実績値	目 標 値	実績値	目 標 値	実績値	目標値	実績値
産	業	廃	棄	物	の	種業	Ą	安定型	型混合	管理型	[] 원교	瓦礫類		木屑		金属屑		硝子屑		廃プラスチック	
排			Н	1		<u> </u>		10.00t	0.00t	30.00t	22.79 t	800.00t	711.28t	1300.00t	1296.12t	10.00t	0.00t	20.00t	16.44t	30.00t	25.55t
自	<u>ن</u>	再生	主 汞	川用	す	る 量	minut														
自	Ġ	熱	回	収	す	る 量															
自減		中 「 量	間 夕	□ 理	にる	よ 5	IJ 를														
自海	ら 洋	埋 投 <i>)</i>	立 入 久	処 1. 分	分 す	又にる量	t =														
全	処	Ļ	理	委	Ē	£ 5		10.00t	0.00t	30.00t	22.79t	800.00t	711.28t	1300.00t	1296.12t	10.00t	0.00t	20.00t	16.44t	30.00t	25.55t
	優 E 処	良認 理	定 処	』理: 委	業 才 託	ずへの 量															
	再処	生 オ 理	利 用 !	業 委	者 託	へ <i>0</i> 量) ∄	10.00t	0.00t	30.00t	22.79t	800.00t	711.28t	1300.00t	1296.12t	10.00t	0.00t	20.00t	16.44t	30.00t	25.55t
	処					へ <i>0</i> 量															
	認知熱	E 熱 回 収 理	を1	又業: テう: 委	者 以 業 者 託	人外 σ f へ σ 5)]	_													

								目 標 値	実 績 値	目 標 値	実績値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	実 績 値	目 標 値	直実 績 値	目 標 値	実績値
産	業	廃	棄	物	Ø	種	類	汚	泥	繊維	維屑	細	:屑	石綿含	含有物	建設混合	合廃棄物				
排				出			皇里	10.00t	0.00t	10.00t	0.00t	10.00t	0.00t	70.00t	62.16t	10.00t	7.40t				
自	ò	再	生	利」	用 す	· る	量														
自	ò	熱	□	収	す	る	量														
自減	ò	中量	間	処 す	理 に	こよ	: り 量														
自海	ら 洋	埋 投	立 入	処 処 :	分 分 す	又 - る	は 量														
全	ş	Ω.	理	委	ė.	託	皇里	10.00t	0.00t	10.00t	0.00t	10.00t	0.00t	70.00t	62.16t	10.00t	7.40t				
	優 処	良調	忍 定 理	処 ^现 委	里業	者 へ も	、の 量							7000t	62.16t						
	再処	生	利 理	用姜	業 者	· へ ŧ	の 量	10.00t	0.00t	10.00t	0.00t	10.00t	0.00t			10.00t	7.40t				
					業者																
	認熱処	定類	热回 収を 理	収 第 行 委	き者 う業	以 外 者 へ 〔	のの量														